

(1) 防災指針の概要と基本的な考え方

- 本計画の目標である「成田空港の更なる機能強化を活かした 魅力創出による 持続可能でにぎわいある都市づくり」に向け、本町の災害リスクを可能な限り回避・低減させ、各種災害に対する総合的な防災・減災対策と、町民の安全な暮らしを実現する都市構造の形成を図ります。
- より多くの住民が安全・安心に暮らし続けられる環境づくりのため、本町の防災まちづくりとして、新たな居住地や都市機能の整備は自然災害リスクの低いエリアに誘導しつつ、比較的リスクの高い郊外居住地においても、引き続き安全性と生活利便性の向上を目指します。

■ 防災まちづくりに向けた基本的な方針

市街地や郊外居住地における 安全性の確保・向上により
安心して暮らし続けられる防災まちづくり

(2) 防災指針における取組方針

- 防災指針の検討にあたっては、災害ハザードエリアにおいて災害時の被害が発生しないよう、リスクを生じさせる要因そのものを取り除くための取組(自然災害リスクの回避)と、ハード・ソフトの対策等により被害を軽減させるための取組(自然災害リスクの低減)に分類・整理します。

■ 防災指針における取組方針

1. 自然災害リスクの【回避】

- 居住誘導区域や都市機能誘導区域の設定において、一定以上の災害リスクがある区域を含めないこととし、より安全性の高いエリアへ居住の誘導を図ります。

2. 自然災害リスクの【低減】

- 本町の防災に関する「芝山町地域防災計画」や「芝山町国土強靱化地域計画」に基づき、防災・減災に資する各種ハード整備及びソフト対策を推進します。
- 町が実施する施策だけでなく、国・県等との連携が必要な取組についても防災指針に位置づけ、取組の周知・啓発を図るとともに、継続的な連携を図ります。

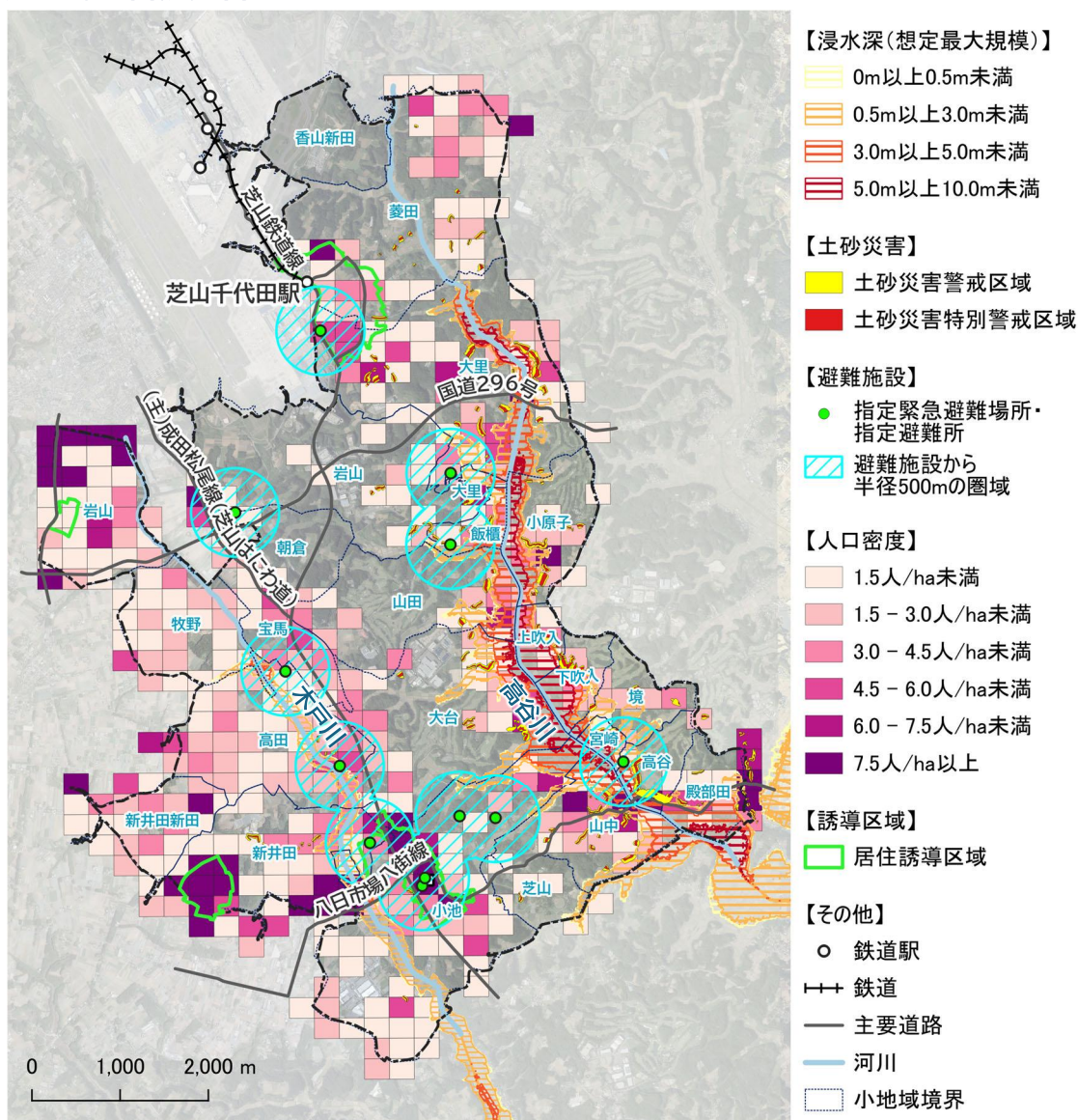
(3) 防災まちづくりに向けた主要課題

- 本町の自然災害リスクや、成田空港の更なる機能強化に伴い求められる対応力などから、本町の
防災まちづくりに向けた主要課題や地域ごとの災害リスク分析を整理します。

■ 防災まちづくりに向けた主要課題の分類

- 【課題①】 成田空港の更なる機能強化に伴い、旅客数や従業員数等が増加することから、防災環境と災害対応力の強化が必要である。
- 【課題②】 一定の人口密度を有するが、各地区で避難施設の徒歩利用圏域外となっているエリアがある。
- 【課題③】 洪水浸水想定区域内に分布している既存集落地がある。
- 【課題④】 土砂災害警戒区域の周辺に分布している既存集落地がある。
- 【課題⑤】 徒歩利用圏域内の広い範囲で、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等が指定されている避難施設がある。

■ 芝山町の自然災害リスク



資料: 令和3年度都市計画基礎調査／芝山町総合防災ハザードマップ／芝山町地域防災計画

■ 地域ごとの災害リスク分析

【成田空港の更なる機能強化に伴う共通課題】

- ✓ 成田空港の滑走路の増設や発着数の拡大に伴い、外国人を含む旅客数、従業員数、居住者数の大幅な増加が見込まれることから、これらの旅客や住民の安全を確保するための防災環境と災害対応力を強化する必要がある。【課題①】

【岩山地区(川津場地区)周辺】

- ✓ 自然災害リスクの低いエリアであるが、一部エリアで水路の内水氾濫が見られる。地区内の避難施設が「岩山共同利用施設」のみであり、地区内の広い範囲で徒歩利用圏域外となっている。【課題②】

【宝馬/朝倉/牧野/高田地区周辺】

- ✓ 木戸川沿いの一部の洪水浸水想定区域を除き、自然災害リスクは比較的低いエリアとなっているが、地区内の避難施設が「芝山中学校」や「高田共同利用施設」のみであり、地区内の広い範囲で徒歩利用圏域外となっている。【課題②】

【新井田新田/新井田地区周辺】

- ✓ 自然災害リスクの低いエリアとなっているが、地区内の避難施設が「芝山小学校」のみであり、地区内の広い範囲で徒歩利用圏域外となっている。【課題②】

【香山新田/菱田/大里/飯櫃地区周辺】

- ✓ 菱田地区や大里地区では既存集落が立地しており、一定の人口密度を有しているが、高谷川沿いで洪水浸水想定区域が指定されており、最大で5.0m以上の浸水が予測されている。【課題③】
- ✓ 既存集落地の周辺では、土砂災害警戒区域等も指定されている。【課題④】
- ✓ 地区内の避難施設として「公民館千代田分館」や「旧東小学校」、「芝山町福祉センター」を有しているが、地区内の広い範囲で徒歩利用圏域外となっている。【課題②】

【山田/大台地区周辺】

- ✓ 高谷川沿いで洪水浸水想定区域が指定されており、最大で5.0m以上の浸水が予測されている。【課題③】
- ✓ 既存集落地の周辺では、土砂災害警戒区域等も指定されている。【課題④】
- ✓ 既存集落が立地しており、一定の人口密度を有しているが、地区内に避難施設を有していない。【課題②】

【小原子/上吹入/下吹入/境/宮崎/高谷/殿部田/山中地区周辺】

- ✓ 高谷川沿いで洪水浸水想定区域が指定されており、最大で5.0m以上の浸水が予測されている。【課題③】
- ✓ 地区内の避難施設は「高谷共同利用施設」のみであるが、徒歩利用圏域内の広い範囲で洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等が指定されており、徒歩アクセスが困難となっている。【課題④・⑤】

【小池/芝山地区周辺】

- ✓ 人口や各種避難施設が集中している用途地域指定範囲を中心としたエリアについては、自然災害リスクの低いエリアとなっている。
- ✓ 一方で、一部のエリアで洪水浸水想定区域が指定されており、木戸川沿いで最大0.5m以上、高谷川沿いで最大5.0m以上の浸水が予測されている。【課題③】
- ✓ 特に山中地区周辺では、人口密度や高齢化率が高いものの、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等が指定されているほか、地区内の広い範囲で避難施設の徒歩利用圏域外となっている。【課題②】

(4) 防災指針における具体的な対応方策

- 本町の地域ごとの災害リスク分析を踏まえ、各エリアにおける自然災害リスクの回避または低減に必要なハード・ソフトの具体的な施策を整理します。

■ 防災指針における具体的な対応方策の一覧

[施策種別] 既:既存施策 新:新規施策 [災害種別] 地震 風水害 土砂災害 全般

取組内容	取組方針	関係主体	取組スケジュール		
			短期	中期	長期

◆ 成田空港の更なる機能強化に関連した取組

① 空港関係機関との連携体制の構築 既	低減(ソフト)	町・NAA	●		
② 物資供給体制の構築 既	低減(ソフト)	町・NAA	●		
③ 宿泊機能等の強化 既	低減(ハード)	町・NAA	●	●	
④ 来町者への情報提供方法の検討 既	低減(ソフト)	町・NAA	●	●	
⑤ 雨水流出の抑制と洪水被害の低減 新	低減(ハード)	町・ 開発事業者	●	●	

◆ 災害リスクが比較的低いエリア(主に居住誘導区域)における取組

① 住宅等の耐震診断及び改修の促進 既	低減(ハード)	町	●	●	●
② 居住誘導区域における不燃化の促進 既	低減(ハード)	町	●	●	
③ 災害時の活用を見据えた公園の適正管理と整備 既	低減(ハード)	町	●	●	
④ 居住誘導区域における要支援者等への対応 既	低減(ソフト)	町	●	●	

◆ 災害リスクが比較的高いエリア(主に誘導区域外)における取組

① 郊外集落における住宅等の耐震診断及び改修の促進 既	低減(ハード)	町	●	●	●
② 郊外集落における不燃化の促進 既	低減(ハード)	町	●	●	
③ 大規模盛土造成地における宅地耐震化の推進 既	低減(ハード)	県・町	●	●	
④ 郊外集落における排水能力の向上 既	低減(ハード)	町	●	●	
⑤ 木戸川及び高谷川の治水安全性の確保 既	低減(ハード)	県・町・NAA	●	●	●
⑥ 土砂災害の発生予防 既	低減(ハード)	国・県・町	●	●	
⑦ 土砂災害警戒区域等における「移転等の勧告」の活用 新	回避	町	●	●	●
⑧ 避難施設までの安全な避難路の確保 新	低減 (ソフト・ハード)	町	●	●	
⑨ 郊外集落における避難体制の強化 既	低減(ソフト)	町・企業・ 自主防災組織	●	●	
⑩ 災害リスク情報の周知・啓発による 安全性の高いエリアへの居住誘導 新	回避	町	●	●	●
⑪ 地域防災力の強化 既	低減(ソフト)	町・企業・ 自主防災組織	●	●	
⑫ 災害時の活用を見据えた公園の適正管理 既	低減(ハード)	町	●	●	
⑬ 郊外集落における要支援者等への対応 既	低減(ソフト)	町	●	●	

参考: 芝山町国土強靱化地域計画、芝山町地域防災計画

【災害種別】	地震：地震	風水害：風水害	土砂：土砂災害	全般：全般
【取組方針】	回避：リスクを生じさせる要因そのものを取り除くための取組			
	低減(ハード)	低減(ソフト)	ハード・ソフトの対策等により被害を軽減させるための取組	
【施策種別】	既：関連計画で示されている既存の施策	新：防災指針における新規の施策		

成田空港の更なる機能強化に関連した取組

① 空港関係機関との連携体制の構築

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・NAA / 取組スケジュール：短期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (2)横断的施策分野 | C 官民連携 | ①

- ☑ 成田空港及び空港周辺での大規模災害等に起因する緊急事態に対し、迅速かつ適切に活動するため、既存の空港関係機関における相互の連携及び協力体制の構築に努めます。

② 物資供給体制の構築

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・NAA / 取組スケジュール：短期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (2)横断的施策分野 | C 官民連携 | ②

- ☑ 成田空港及び空港周辺での大規模災害発生時に必要な物資の供給体制を確保するため、平時より民間事業者等との連携体制の構築として協定等の締結について検討します。

③ 宿泊機能等の強化

全般

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・NAA / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (2)横断的施策分野 | C 官民連携 | ③

- ☑ 成田空港及び空港周辺で発生が想定される大量の帰宅困難者を本町でも受入れ可能とするため、芝山千代田駅周辺の民間事業者との協定締結等により、一時滞在施設、宿泊施設等の確保に努めます。

④ 来町者への情報提供方法の検討

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・NAA / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (2)横断的施策分野 | A リスクコミュニケーション | ①

- ☑ 地域に不慣れな観光客等の来町者に対し、観光ガイドブック等に防災情報を掲載するなど、成田空港における防災情報の提供方法について検討します。

⑤ 雨水流出の抑制と洪水被害の低減

風水害

低減(ハード)

新

関係主体：芝山町・開発事業者 / 取組スケジュール：短期～中期

- ☑ 空港周辺市街地の開発に伴う内水調整池や雨水貯留施設等のハード整備、また、防災・減災に寄与する自然的土地利用の適正な保全・管理・活用による、下流地域への雨水流出の抑制と洪水被害の低減を検討します。

災害リスクが比較的低いエリア(主に居住誘導区域)における取組

① 住宅等の耐震診断及び改修の促進

地震

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～長期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ①

- ☑ 「芝山町耐震改修促進計画」に基づき、耐震診断及び耐震改修の効果的な促進を図るため、耐震診断に関する町民向けの相談窓口の開設や、耐震化促進のパンフレット配布などの普及啓発に努めます。

② 居住誘導区域における不燃化の促進

地震

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ②

芝山町地域防災計画 | 震災編 | 災害予防計画 | 第4節 災害に強いまちづくり | 第1

- ☑ 居住誘導区域において、建築物が密集し、火災により多くの被害を生ずるおそれのある地域については、防火地域及び準防火地域の指定の検討を行い、耐火建築物または準耐火建築物の建築を促進します。
- ☑ 準防火地域以外においても建物の延焼を防止するために、建築基準法第22条に基づく「屋根不燃化区域」の指定を踏まえ、屋根の不燃措置及び木造建築物等の外壁の延焼防止措置の実施を促進します。

③ 災害時の活用を見据えた公園の適正管理と整備

全般

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ⑭

- ☑ 町内の公園・広場が災害発生時に住民の避難場所や災害ゴミ置き場、自衛隊の集結地等として活用できるように適正な保全・管理に努めます。
- ☑ 新たな公園の整備にあたっては、住民の避難場所となることを想定した防災倉庫等の設置を検討します。

④ 居住誘導区域における要支援者等への対応

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 3 保健医療/福祉/教育 | ①

- ☑ 高齢や障がい等の要因により災害時の自力避難が困難な住民に対し、「芝山町避難行動要支援者避難支援計画」に基づいた避難行動要支援者名簿を随時更新するとともに、個別支援計画の作成を促進します。

災害リスクが比較的高いエリア(主に誘導区域外)における取組

① 郊外集落における住宅等の耐震診断及び改修の促進

地震

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～長期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ①

- ☑ 郊外集落における既存住宅の耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修工事、住宅リフォームに対する補助を実施するとともに、更なる制度活用に向けた住宅・建築物安全ストック形成事業を推進します。
- ☑ 「芝山町耐震改修促進計画」に基づき、耐震診断及び耐震改修の効果的な促進を図るため、耐震診断に関する町民向けの相談窓口の開設や、耐震化促進のパンフレット配布などの普及啓発に努めます。

② 郊外集落における不燃化の促進

地震

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ②

- ☑ 郊外の既存集落において、建築物が密集し、火災により多くの被害を生ずるおそれのある地域については、建築基準法第22条に基づく「屋根不燃化区域」の指定を踏まえ、屋根の不燃措置及び木造建築物等の外壁の延焼防止措置の実施を促進します。

③ 大規模盛土造成地における宅地耐震化の推進

地震

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・千葉県 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ③

- ☑ 宅地造成に伴う災害被害を防止するため、県と連携し、災害発生のおそれ大きい大規模盛土造成地の変動予測調査を行うとともに、災害発生時に大きな被害のおそれのある宅地所有者等に対しては、災害の防止のため擁壁の設置等の措置を求めています。

④ 郊外集落における排水能力の向上

風水害

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・自治会 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ⑤

- ☑ 郊外の既存集落における大雨や台風等の雨水排水対策として、排水路の整備等により、浸水被害の発生防止・抑制に努めます。

⑤ 木戸川及び高谷川の治水安全性の確保

風水害

回避

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・千葉県・NAA / 取組スケジュール：短期～長期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 9 町土保全 | ②③

芝山町地域防災計画 | 風水害編 | 災害予防計画 | 第2節 水害予防対策 | 第1

- ☑ 木戸川流域及び高谷川流域の雨水流出抑制を促進するとともに、「栗山川水系流域治水プロジェクト」を踏まえて県やNAA等の関係機関と協力・連携し、各河川と関係する水路を含めた治水能力の維持・向上のための一体的な取組みを促進します。
- ☑ 河川管理者に対して河川施設の点検及び補修の実施を要請するなど、治水対策を促進します。

⑥ 土砂災害の発生予防

土砂

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町・千葉県・国 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 9 町土保全 | ①

芝山町地域防災計画 | 風水害編 | 災害予防計画 | 第3節 土砂災害、風害、雪害予防対策 | 第1

- ☑ 国や県等との連携により、急傾斜地崩壊対策等のハード対策や土砂災害防止施設等の整備を推進するなど、地震や豪雨時等における土砂災害の発生や被害の低減について検討します。

⑦ 土砂災害警戒区域等における「移転等の勧告」の活用

土砂

回避

新

関係主体：芝山町・千葉県 / 取組スケジュール：短期～長期

- ☑ 届出制度に基づく住宅の立地誘導にあたり、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」第26条に基づく「移転等の勧告」を必要に応じて活用します。

⑧ 避難施設までの安全な避難路の確保

全般

低減(ソフト・ハード)

新

関係主体：芝山町・自治会・自主防災組織 / 取組スケジュール：短期～中期

- ☑ 災害発生時においては、安全な場所に円滑な避難ができるよう、避難路に面する危険な建造物の撤去や道路の排水対策など、避難路の安全性の確保に努めます。
- ☑ 倒壊の危険性が高いブロック塀等については、所有者による適正な管理を促進するため、「芝山町危険ブロック塀等対策事業」による補助金交付等の支援を行うなど、住宅・建築物安全ストック形成事業を推進します。

⑨ 郊外集落における避難体制の強化

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・自主防災組織・企業 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町地域防災計画 | 震災編 | 災害予防計画 | 第6節 避難体制の整備 | 第1

- ☑ 郊外の既存集落における災害時の迅速な避難対応を実施するため、町内の自主防災組織や企業と連携した避難体制の強化を図るとともに、平常時の地域の自主防災活動への参加等への協力を呼びかけます。

⑩ 災害リスク情報の周知・啓発による安全性の高いエリアへの居住誘導

全般

回避

新

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～長期

- ☑ 芝山町総合防災ハザードマップの充実により災害リスク情報の周知・啓発を図るとともに、安全性の高い居住誘導区域内での宅地取得を促進します。

⑪ 地域防災力の強化

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・自治会・自主防災組織・企業 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 1 行政機能/消防・防災 | ③

芝山町地域防災計画 | 風水害編 | 災害予防計画 | 第1節 地域防災力の向上 | 第2

- ☑ 「芝山町地域防災力向上計画」に基づき、自主防災組織の結成や防災訓練、資機材の購入等に係る費用の助成等を行い、自主防災組織の結成促進や活動の活性化を図ります。
- ☑ 自治会や自主防災組織等を対象に「地区防災計画」の作成を促進し、各地区の共助による計画的な防災活動の推進を図ります。

⑫ 災害時の活用を見据えた公園の適正管理

全般

低減(ハード)

既

関係主体：芝山町 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 2 住宅/都市 | ⑭

- ☑ 町内の公園・広場が災害発生時に住民の避難場所や災害ゴミ置き場、自衛隊の集結地等として活用できるように適正な保全・管理に努めます。

⑬ 郊外集落における要支援者等への対応

全般

低減(ソフト)

既

関係主体：芝山町・町民 / 取組スケジュール：短期～中期

既存施策：芝山町国土強靱化地域計画 | (1)個別施策分野 | 3 保健医療/福祉/教育 | ①

- ☑ 高齢や障がい等の要因により災害時の自力避難が困難な住民や、避難路の安全性が確保できていない地域の住民に対し、「芝山町避難行動要支援者避難支援計画」に基づいた避難行動要支援者名簿を随時更新するとともに、個別支援計画の作成を促進します。